

シエムリアップ MoiMoiライフ

ISSUE
83

「Moi Moi」とはクメール語で「ひとつずつ、ゆっくりと」の意味。恵み豊かなカンボジアでのスローライフをお届けします。



小出陽子 (Yoko KOIDE)
1992年早稲田大学大学院卒。一級建築士。2000年、UNESCO/JSA 遺跡修復オフィス建設のため、カンボジアに赴任。2005年シエムリアップにレストラン Cafe Moi Moi をオープンする。同年 JST (NGO: アンコール遺跡の保全と周辺地域の持続的発展のための人材養成支援機構) を設立し、農村地域の支援活動を始め。2013年「アンコールの都の西北」に公立のバイヨン中学校を創設し、運営を行っている。
JST ホームページ <http://www.jst-cambodia.net>

MoiMoi Life in Siem Reap

Tracing the origin of Khmer, a trip to Sri Lanka

After visiting Borobudur and Prambanan temples in Indonesia, I became more interested in the course of history from the West. A while ago, I finally had a chance to travel to Sri Lanka. What surprised me was its timeline: Many temples that were built before the Common Era are still standing as a symbol of religious belief. A city in Sri Lanka was once the center of Mahayana Buddhism. Buddha statues and scriptures from Cambodia and Japan are still enshrined in some temples. Around the 12th century, Mahayana Buddhism was replaced by Theravada Buddhism. On the last day of my trip, I met a group of monks from Cambodia. About one hundred Cambodian monks study in Sri Lanka. Adapt to the times, monks use Facebook for proselytize activities today. I am still exchange information with them on Facebook.

クメールの源流をたどり、スリランカへ

クメールの源流をたどろうと、インドネシアのポロブドゥール(大乘仏教寺院、4〜9世紀)やプランバナナ(ヒンドゥー教寺院、9世紀頃)を訪れたのは3年前のこと。それ以降、宗教・文化のさらなる源流として、インドやスリランカ等さらに西方からの歴史の流れを意識するようになりました。

そこで先日、念願のスリランカに向けて出発。まず庄倒されたのは、時間軸の“桁”が違うことでした。日本の弥生時代にあたる紀元前に創設された数々の寺院が、現在も信仰の対象として生き続け、眼前に存在することです。

スリランカに仏教が伝来したのは紀元前3世紀。その頃インドのブッダガヤから運ばれた菩提樹や、お釈迦様の歯を祀る寺院等を中心に、人々の篤い信仰が今でも脈々と息づいています。大乘仏教の世界の拠点となっていた都市もあり、その当時は世界各国から僧侶が訪れ、多くの經典がここから世界に渡ったそうです。カンボジ

アや日本から寄贈された仏像や經典を納めた寺院もありました。その後12世紀には、スリランカでは大乘仏教派が制圧され、現在のカンボジア同様、上座部仏教に統一されます。

そんな旅の最終日、今回の旅を総括するような場面に遭遇しました。空港で、スリランカ仏教巡礼を終えたカンボジア人信徒と、彼らを見送りにきていたカンボジア人僧侶に出会ったのです。僧侶たちはスリランカで仏教を学んでいる留学生。聞くところによると、スリランカにはカンボジアの寺院もあり、100人ほどのカンボジアの僧侶が、仏教心理学、パーリ語、經典学などを学び、研究しているとのことでした。クメールの源流をたどりたいと訪れたスリランカの、旅の終わりにふさわしい幸運な出会い。神聖な余韻に浸っていたのですが、実はその後、沢山のカンボジア人僧侶たちとフェイスブックで繋がりが、情報交換が続いています。お坊さんもフェイスブックで布教活動を行う時代なのですね！(笑)